

# 第8回INE会 in 大阪



## IVR看護の向上に向け

手術看護分野・臨床工学技師の講師の先生方にご協力を頂きます。  
そしてIVRを受ける患者様・ご家族の背景を知り得る時間を過ごしませんか？

### This year's lecture

1

#### 全身麻酔看護

IVRにおける全身麻酔の看護を学びましょう

2

#### IABP：PCPS

心臓IVRにおける必須機器の学びの時間です

3

#### 調整中



#### In 大阪

関東・関西と交互に開催の希望の声に応え2018年は関西開催です。



手術分野看護や他職種の知識を知る2018 IVR看護に必要な知識の視野を広めさらに患者に近いINEを目指せるように。



調整中

## シンポジウム

### 2018 INE meeting Symposium

皆様が日々看護をされていてこのような場面に遭遇することはありませんか？

治療を受けて軽快に向かう患者様もいますが、それだけではありません。

急変時や治療の効果が得られず、患者様自身が治療を受ける気持を無くしてしまったり...看護に正解はないと思いますが、こんな時自分はどの声をかけてあげればよかったのか、

あの対応でよかったのか...と思い返し悩むことがあります。

第8回INE会では、この思いに添い「**看護の基本でもある患者を見る、その心に寄り添う**」をテーマに開催致します。



## “ シンポジスト 公募 ”

第8回INE会テーマに添いご施設での取り組み、看護経験をご発表下さるIVRに携わる看護師の方からのご発表をお待ちしています。

INE会:mail address : [ivr.kango@gmail.com](mailto:ivr.kango@gmail.com)

INE会HP:[ine.kenkyuukai.jp](http://ine.kenkyuukai.jp)

ご連絡お待ちしております。

## 開催メッセージ

IVRは局所麻酔で行われるばかりではなく安定性を考慮され「全身麻酔」で行われる手技も多くあります。IVRに携わる看護師として「全身麻酔」の知識を深めること、心臓IVRには必須である「IABP」「PCPS」の基礎知識を2名の講師の先生方からご協力を得られご講演頂けることになりました。

また、時代と共に進歩する医療の背景にある患者さま・ご家族の声を知る機会を検討し、ご参加下さる皆様と意見を交わす時間を計画しております。!

INE会 役員一同 (プログラムHP掲載:7月中旬予定)

